

# ウォーキングだより NO. 215

2023. 6 月

発行：スポーツ連盟三重 ウォーキングクラブ 発行責任者：井岡大義

## ○5月の例会報告

### ◇28日(日) 大垣

【参加者】石田、和泉、井岡(智)、井岡(大)、北川、木村、仲、西村、新田、濱口(和)、濱口(安)、林、東出、藤崎、丸林 計 15 名

【コース】大垣駅一奥の細道むすびの地記念館一住吉神社一大垣宿本陣跡一大垣城一御朱印地遮那院跡一大垣駅節

養老線の大垣駅を 10 時に出発し、大垣城の外堀だった水門川沿いに歩きました。そこには「奥の細道」の旅で松尾芭蕉が詠んだ句碑があり、その都度立ち止まって俳句を読み上げながらゆっくり歩きました。10 時 35 分、奥の細道むすびの地記念館に着き、松尾芭蕉の人物像や旅に生きた人生を紹介してある芭蕉館や、大垣藩主・戸田公の歴代にわたる文教政策や江戸時代後期から幕末にかけて活躍した 5 人の先賢の偉業を紹介してある先賢館を見学しました。そして、AV シアターで奥の細道の 3D ビデオを鑑賞しました。

11 時 35 分に記念館を出て、すぐそばの川湊跡を見て対岸の住吉神社下の川のほとりで昼食をとりました。その後、美濃路を歩き大垣宿本陣跡を見学しました。そこには山車の模型やからくり人形などが展示してありました。そして、関ヶ原合戦で石田三成が指揮を執ったことで有名な大垣城に行きま



した。大垣城天守閣は入館料 200 円必要で希望者 4 人だけが中に入りましたが、最上階からは伊吹山がきれいに見えてその価値はあったと思います。街中

を歩き御朱印地遮那院跡で首をかしげた大きなお地蔵様を見て、大垣駅前の和菓子屋で水まんじゅうを欲しい人は買い求めた後、13時46分発の大垣から桑名に向かう養老鉄道に乗りました。

曇り空の下、午後は暑いと思う事もありましたが時折風が吹くウォーキング日和で、「水の都、大垣」を堪能したゆったり街歩きでした。 (木村順子)

## ○6月の例会報告

### ◇5日(月) 知多・オレンジライン

【参加者】 浅尾、石田、伊藤(孝)、井岡(智)、井岡(大)、川北、北川、木村、仲、西村、新田、濱口(和)、濱口(安)、米倉 計14名

【コース】 河和口駅—憩いの広場—オレンジ広場—鍋山一等三角点—鵜の池—伊勢湾海岸線—知多奥田駅

名鉄名古屋駅9時41分発河和行き特急に乗り河和口駅へ。10:35河和口駅を出発。オレンジラインは三河湾から伊勢湾まで知多半島を横断する約11キロで、コース名はかつてミカン畑が続いていた事に由来するとのこと。国道247号線を寿司屋横で右折し踏み切りを渡り、道に書かれたオレンジラインの表示に沿って住宅地を抜け山中へ。鬱蒼とした木々が日差しを遮り気持ち良く歩けます。備長炭の材料で知られるウバメガシのトンネルを抜け、憩いの広場、オレンジ広場を経由して11:38鍋山一等三角点へ。前回、2019年に歩いた時は看板だけで探してもわからずスルーしましたが、今回は登り路が整



備され三角点へ到達できました。三河湾、伊勢湾、三重の山々、360度の眺望を楽しみました。更に進

んで有料道路の上の橋を渡り 12:30 鵜の池へ。ここの展望台で鵜舎の悪臭に悩まされながら昼食(12:30～13:00)。食後、畑道を進み、

「ジョイフルファーム鵜の池」の脇を抜け県道を横断してのどかな田んぼ道へ。名鉄知多新線のガードをくぐったら伊勢湾が見えました。伊勢湾目指して進み、海岸道へ出たところで干潟の広さに皆驚愕しました。海岸道を南下し南知多ビーチランドの周りを巡って 14:30 無事知多奥田駅に到着。いい天気恵まれた約 11 キロのウォーキングでした。



(井岡大義)

◇11(日) 伊勢街道②鈴鹿宿→河芸 雨で中止

○7月の例会 集合場所・時間

◇8日(土) 青山高原四季の里

集合場所・時間：中川駅発 9:33 上本町行き急行に乗ります 要弁当

本来 8 日(土)は「伊良湖岬」の予定でしたが、諸般の事情で 9 月 3 日予定の「北山の辺の道」と入れ替えました。しかし「北山の辺の道」を下見したところ見どころも少なく危険な車道、しかも真夏と歩けるコースではありませんでした。そこで 2021 年夏に、熱中症警戒アラートが出るような猛暑日に気持ち良く歩けた青山高原四季の里コースを再度歩くことにしました。約 5 キロと短く誰でも参加可能です。切符は東青山まで買ってください。

◇13日(木) 八風溪谷

集合場所・時間：道の駅菰野 9:30 要弁当

車の乗り合わせで行きます。水平距離約 4km 標高差 290m の登山です。川を何度か渡らなければいけないので、防水で滑りにくい靴が必要です。川沿いに樹木が茂る道を歩くので夏でも涼しいと思います。滝がいくつか見られます。

◇23日(日) 楯が崎

集合場所・時間：JR 賀田駅 9:30 要弁当

車の乗り合わせで行きます。熊野灘の荒波に削られた大岸壁が楯のように聳え立つ楯ヶ崎は「海の秘境」と多くの人たちから絶賛される光景です。往復約 5 キロの木立の中の日陰の小道ですが、上り下りの階段も多く歩き甲斐のある道です。海上からしか見ることができない「海金剛」・・・昼から遊覧船観光も予定しています。船賃は一人 2,700 円です。歩かず遊覧船観光を楽しむことも可能です。

◇28日(金) 猪高(いたか)緑地

集合場所・時間：地下鉄東山線 本郷②出口 10:00 要弁当

名古屋市内の緑地なので誰でも参加可能です。

次回運営委員会

7月 18日 (火) (p.m.3時)

河芸井岡宅